

## 随意契約理由書

件名	東クリーンセンター第一放射室前後壁水管他改修工事	
契約の相手方	川崎重工業(株) 関西支社	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当	
<p>随意契約の理由</p> <p>東クリーンセンターでは、ごみ焼却によって発生する熱を、水管ボイラーで回収して蒸気をつくり、その蒸気を利用して発電している。また、焼却炉に投入されたごみは、焼却炉の入り口でブリッジ(ごみが入口で橋を架けたような状態になり、入口が詰まる事象)を起こすことがあり、ブリッジ解除装置はその名のとおり、ブリッジを解除する役割を担うため、安定焼却を行ううえで重要な設備の1つである。これらの設備では、焼却炉の運転時に発生する熱により腐食を起こし、またごみとの摩耗により損傷が著しいため改修を行う必要がある。これらの設備は、廃棄物焼却施設の機能の中核を担う設備として、上記請負人が独自の技術とノウハウにより周辺他設備を含め一体的に設計、製作しており、他者では当該設備並びに既存設備の取り扱いに係る図面や技術的な内容等を知り得ないため、施設全体の機能・性能を担保させる点からも、上記請負人しか施工することができない。以上の理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当するため、上記請負人と随意契約を行う。</p>		
担当部署 (問合せ先)	環境局施設課	(電話番号 595-6162)